

自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質・能力

「学ぶ力」	
実態	成果
	<p>◇学校評価アンケートより、昨年度と比較して肯定的な回答が増加している設問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習評価が学習改善に役立っている。 ・分からないことや疑問に思うことは自分で調べ解決している。 <p>◇ICTに関するアンケートより肯定的な回答が多い設問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疑問や課題を解決するために、端末を使って自分なりに調べようとしている。 <p>◇AAR と関連させた、「主体的に学習に取り組む態度」に主眼を置いた各教科の授業実践について、校内研修を通して交流を行った。</p>
	<p>◇学校評価アンケートより課題が見られる設問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が必要とされていると感じる。 ・将来の夢や目標を持っている。 <p>◇学習に関するアンケートより課題が見られる設問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で計画を立てて勉強している。 ・難しい事でも失敗を恐れなくて挑戦している。 ・「一日の学習時間」について、5割近い生徒が、0～30分以内と回答 <p>◇令和7年度の全国学力状況調査より、「全国平均より下回っている」という結果が多く見られた。</p>
「学ぶ力」の基盤〈協働を通して磨く 相互承認の感度〉の現状と課題	
	<p>◇各アンケートの項目より、「人のよいところを見付けようとしている」「人の役に立ててうれしいと感じる」といった設問に対して、昨年度に続きかなり高い割合で肯定的な回答が多かった。またICTを活用した相互承認に関わる設問についても、引き続き肯定的な回答が多かった。更に学校行事の充実についても、互いを認め合う場として、本校生徒の実態に即していると推察することができる。</p>
「学ぶ力」の育成のために着目する資質・能力	
自ら学び、自他を大切にし、心身を整え、仲間と歩む生徒の育成	
取組	課題探究的な学習の推進 に向けて
	<p>「自調自考」</p> <p>心理的安全性を基盤に、自ら調べ、考え、主体的に学ぶ</p> <p>(1)子どもが自らの学びと成長を振り返る</p> <p>～子どもが自らの成長や学びの進捗を自覚できるようにするためには？</p> <p>・R（振り返り・単元ごとの繋がり）によって生徒自らが成長を自覚できる活動の工夫</p> <p>(2)「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、生徒自らが主体的に学習を最適化できるように調整していく活動の充実</p>
取組	自治的な活動の充実 に向けて
	<p>①他者を受容し尊重することで、学校生活の基盤となる安全性を創る</p> <p>②他者と協働し対話をしながら様々な問題を自分たちで解決していく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒たちが行動に責任をもち、自分たちの意思で生活を作り上げる活動 ・生徒会役員考案に基づく、生徒の声を生かした活動の活性化 ・リーダーを中心として自分たちで作る行事 ・教師の伴走的支援
「学ぶ力」の育成の一層の充実を図る ICTの活用について	
	<p>◇ICTを活用した効果的な学習の推進に向けて、各教科のICT活用事例を交流するとともに、chatGPT、Canva、Kahoot、NotebookLM、figjamなどのAIツールを正しく、効果的に活用する授業の充実を図る。</p>

<本プログラムの実行に向けて>

